

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	高鍋駅前自動車等駐車場管理事業				開始年度	平成7年度	
基本目標	公共交通の充実				終了年度		
担当課(局)	建設管理課	担当係	管理係	記入者	金丸 寿生	評価者	芥田 秀則
21年度決算	7,843	千円	22年度予算	7,618	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	729 千円		22年度人件費	723 千円		事業従事者数	0.10 人 0.10 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	道路交通の円滑化及び町民の利便性の向上を図る。
事業の内容	JR高鍋駅利用者の駐輪駐車場の確保、JR高鍋駅の利用促進。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 収入	6,565,520円
	2 年間利用者数	23,898件
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 犯罪抑止行動	青色蛍光灯への変更、監視カメラによる指導等による犯罪の抑止
	2	
3		

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度	
成果指標	収入	目標値	7,000	6,500	6,500	
		実績値	6,376	6,565		
		達成率	%	91.1%	101.0%	
	年間利用者数	目標値	25,000	2,300	2,400	
		実績値	22,964	23,898		
		達成率	%	91.9%	1039.0%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	犯罪抑止行動	目標値	73	73	40	
		実績値	110	32		
		達成率	%	150.7%	43.8%	
		0	目標値			
			実績値			
			達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	町条例に基づき町が設置し管理している。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	町民の利便性の向上に寄与している。町の歳入とはなっているが、歳入以上に維持管理費が必要となっているが、この点については住民サービスとして考えなければならない。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	シルバー人材センターへの管理運営委託から、自動改札機(一部委託)に変更したことにより、利用者の機械使用の間違いなど運営上の問題点が発生している。経費、時間の削減については利用者の利便性を考慮すると余地はないと考える。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	なし

事務事業名	高鍋駅前自動車等駐車場管理事業	担当課(局)	建設管理課
-------	-----------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	来年9月にリース期間が満了となるため、その後の運営を検討していく必要がある。	今後の方向性				
			拡充				
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎リース期間満了に合わせ、運営方法・管理方針について検討が必要である。駅サイティング市も今年度で終了するので併せて検討できないか。 ◎指定管理者導入も視野に入れていただきたい。
	コスト	現状維持	